

天恩寺について

(^o^)/

足利義満さん

すごい！！



天恩寺は、1362年足利義満が家来に命じて作らせたと言い伝えられています。

なぜ、片寄に天恩寺を建てたのかというと、足利義満が東海道から馬に乗って額田方面へ来たとき、片寄の田に米がいっぱい作ってあり、「この土地なら、食べるのに困らないだろう」ということで、天恩寺を片寄に建てたという話からです。

天恩寺の和尚さんは、22代目ということが、分かりました。



見返りの大杉について

(*'▽')

大きいなあ

天恩寺には杉があり、その杉は、「見返りの大杉」と呼ばれています。家康公は長篠城へ向かう時に、天恩寺で一泊しました。その翌日、家康が大杉の下まで来たとき、延命地蔵に「家康、家康」と呼び止められたそうです。そこで振り返ったおかげで、大杉のおかげにいた矢をうつ敵から、寸前で身を守ったのだそうです。

杉の幹の周りは4.5m、樹高は30mということが、分かりました。
(;O;)

